



2024年4月開講 受講生募集中

農とくらしのミライ塾

あなたの想う未来/くらしに一步近づく大人の学び場

座学・フィールドセミナー15回に加え、農地実習・実践活動30回。

有機農業を土台とした地域循環型の「農」を創造し、
持続可能な社会に向けたくらしの工夫やまちづくりのヒントを共に学びます。

農とくらしをつなぐ人
農あるくらしを目指す人
農ある未来を描く人
循環するくらしを創る人
循環型の未来を創造する人
持続可能な未来/くらしを望む人



年間を通じた作物栽培
畑のデザイン
米作り
堆肥作り
コンポスト
種採り
再生可能エネルギー
エシカル消費
生物多様性
山・川・海のつながり
里山活動
コミュニティ
イベント企画



定員：15名（多数の場合抽選）
受講料：年間36,000円
場所：西宮市鷺林寺地区
*申し込みは裏面参照ください

主催：生活協同組合コープこうべ第2地区本部
運営/協力：有限会社 KuseOFarm、地元農家



農やくらしを支える多様なつながりから考える 持続可能なくらしと地域

活動フィールドでもある社家郷山は、2015年12月、環境省による「生物多様性保全上重要な里地里山」(500箇所)に選定されました。コープこうべ第2地区本部では、この地域にある「コープの森・社家郷山」や「甲山」周辺地域で、持続可能な社会に向けた、場作り、人作りを目的に本講座を実施します。

《プログラム予定》 ※感染症対策につきましては、状況によりその都度ご相談させていただきます。

セミナー (15回：座学／実技など)、実習 (30回) の実施曜日：木曜日 時間 9：30～12：00

| | | | |
|---|---|----|---|
| 1 | 農とくらしをつなごう 開講式 (年間スケジュール、栽培について) | 9 | 生き物に支えられている農 米と麦：二毛作から生物多様性を考える ／ 稲刈り |
| 2 | 農やくらしの恵みは山から 「コープの森・社家郷山の取り組み」と林業の 現状 / 間伐体験 | 10 | 農は土から② 土は呼吸をしている 土の環境改善と落ち葉の活用 ／ サツマイモ収穫 |
| 3 | 農は土から① 暮らしの中の循環 竹パウダーコンポスト ／ 夏野菜植え付け | 11 | 暮らしの中のエネルギーを考える 再生可能エネルギーと SDGs ／ 冬野菜収穫 |
| 4 | 農になくてはならない水 水のつながり ／ 田植え | 12 | 学びをアウトプット 伝え、広めるイベント企画 ／ 大豆選別 |
| 5 | 山と農地の植生について ／ 野草の観察、大豆植え付け | 13 | その買い物を続けて大丈夫？ エシカル消費 ／ 冬野菜栽培振り返り、味噌作り準備 |
| 6 | くらしの豊かさは海の豊かさ 山・川・海のつながり 兵庫県の漁業の現状から ／ 冬野菜苗作り | 14 | 農とくらしをつなぐ コミュニティファームに 向けて まちづくり事例 ／ 活動の振り返り |
| 7 | 冬野菜栽培計画、夏野菜栽培振り返り ／ 畝立て、苗作り | | |
| 8 | 農は食 種をとるということ ／ 種とり、苗作り | 15 | これから取り組んでいきたいこと 修了式 |

○実習日 (30回) では、道具の説明、耕うん、畝立てに始まり、米・麦・野菜栽培に関わる農作業を行います。またフィールド整備としてコンポストエリア作り、野草の学習、年末はしめ縄作り、調理体験として味噌作りなどを行います。セミナー、実習日以外に関連する活動やイベント等もご案内いたします。

農とくらしのミライ塾は、 ※主に関連する持続可能な開発目標 → SDGsとも関連付けて取り組んでいきます。(SDGsは、国連持続可能な開発サミットにおいて採択された「我々の世界を変革する持続可能な開発のための2030アジェンダ」において、盛り込まれた“誰一人取り残さない”社会の実現に向けた世界を変えるための17の目標)



実施場所：西宮市鷲林寺2丁目 (阪神バス甲山墓園前より徒歩8分) →

お問い合わせ・お申し込み先

有限会社 Kuse○Farm (クセマルファーム)

担当：久世

TEL：070-9098-2398

E-mail：info@kusemarufarm.com



コープこうべ第2地区本部主催 農とくらしのミライ塾

| 月 | 日 | セミナー | 畑、田んぼ | 実習日 |
|-----|----|---------------------------|------------|---------------------|
| 4月 | 11 | ① 開講式(年間スケジュール、栽培について) | 社家郷山～農地を見学 | |
| | 18 | | | 1 米苗作り、夏野菜栽培計画 |
| | 25 | | | 2 畝立て、ボカシ作り |
| 5月 | 2 | | | 3 夏野菜の植え付け |
| | 9 | ② 「コープの森・社家郷山の取り組み」と林業の現状 | 間伐体験 | |
| | 16 | | | 4 畝立て 夏野菜のお世話 |
| | 23 | ③ 竹パウダーコンポスト | 夏野菜植え付け | |
| | 30 | | | 5 夏野菜のお世話 |
| 6月 | 6 | | | 6 サツマイモ植え付け |
| | 13 | ④ 水のつながり | 田植え | |
| | 20 | | | 7 田んぼの草抜き |
| | 27 | | | 8 大豆の苗作り |
| 7月 | 4 | | | 9 夏野菜のお世話、苗作り準備 |
| | 11 | ⑤ 野草の観察 | 大豆植え付け | |
| | 18 | | | 10 田んぼの草抜き、キャベツ苗作り |
| | 25 | | | 11 畝立て、人参種まき |
| 8月 | 1 | | | 12 草抜き、草刈り、苗作り準備 |
| | 8 | ⑥ 山・川・海のつながり 兵庫県の漁業の現状から | 夏野菜観察、苗作り | |
| | 22 | ⑦ 冬野菜栽培について | 畝立て、苗作り | |
| | 29 | | | 13 コンポストエリア作り、苗作り準備 |
| 9月 | 5 | | | 14 道具のメンテナンス |
| | 12 | ⑧ 種をとるということ | 種とり、苗作り | |
| | 19 | | | 15 畝立て、大根種まき、玉ねぎ苗作り |
| | 26 | | | 16 稲刈り準備 |
| 10月 | 3 | | | 17 畝立て、苗作り準備 |
| | 10 | ⑨ 米と麦 二毛作から生物多様性を考える | 稲刈り | |
| | 17 | | | 18 えんどう、ソラマメ苗作り |
| | 24 | | | 19 畝立て(玉ねぎ)、えんどう苗作り |
| | 31 | | | 20 冬野菜のお世話、脱穀作業 |
| 11月 | 7 | | | 21 冬野菜のお世話、麦栽培 |
| | 14 | ⑩ 土の環境改善と落ち葉の活用 | サツマイモ収穫 | |
| | 21 | | | 22 玉ねぎ植え付け、麦の種まき |
| | 28 | | | 23 冬野菜のお世話、大豆収穫 |
| 12月 | 5 | | | 24 しめ縄準備、大豆収穫 |
| | 12 | ⑪ 再生可能エネルギーとSDGs | 冬野菜収穫 | |
| | 19 | | | 25 しめ縄づくり(土台) |
| | 26 | | | 26 落ち葉集め、ウラジロ採取 |
| 1月 | 9 | ⑫ 伝え、広める→イベント企画 | 大豆選別 | |
| | 16 | | | 27 大豆の選別作業、堆肥作り |
| | 23 | ⑬ エシカル消費 | 冬野菜栽培振り返り | |
| | 30 | | | 28 麦踏み、苗作り準備 |
| 2月 | 6 | | | 29 味噌作り |
| | 13 | ⑭ まちづくり事例 | 活動の振り返り | |
| | 20 | | | 30 苗作り、冬野菜撤収 |
| | 27 | ⑮ 修了式 3分間スピーチ | | |